

あなたの希望に合わせた 学費サポートプランを選ぼう!

学費サポートプラン		学費 にあてるお金を 借りたい	寮・アパート にあてるお金を 借りたい	生活費 にあてるお金を 借りたい
教育ローン	PLAN 1 → P2へ 国の教育ローン 日本政策金融公庫	●	●	×
	PLAN 4 → P7へ 銀行系教育ローン 三井住友銀行 みずほ銀行	●	×	×
	PLAN 5 → P8へ 信販系教育ローン (株)オリентコーポレーション (株)ジャックス SMBCファイナンスサービス(株) (旧)(株)セディナ	●	●	×
奨学金	PLAN 2 → P3・4へ 貸与型奨学金制度 日本学生支援機構	●	●	●
修学支援	PLAN 3 → P5・6へ 高等教育の 修学支援新制度	授業料等減免	×	×
		給付奨学金	●	●

PLAN 6 → P9へ
本校独自の学費サポート
学費分割納入
学費分割納入は本校独自の学費のサポートです。
国の教育ローン(P2)、日本学生支援機構奨学金(P3~4)、修学支援新制度(P5~6)、
他教育ローン(P7~8)などと併用してご利用いただけます。

PLAN 7
兄弟姉妹・保護者
学費免除
入学者の兄弟姉妹・保護者が滋慶学園グループに在籍、もしくは卒業生の場合、
初年度の学費の一部(10万円)が免除となります。
※兄弟姉妹・保護者学費免除については、本校の学生募集要項をご確認ください。

●教育ローンと奨学金の違いは?

	教育ローン	奨学金
お金を受け取るのは	保護者	学生
借りたお金を返すのは	保護者	学生
お金を受け取る方法	一括振込 <small>※信販系教育ローン・一部銀行系ローンは直接学校へ振込</small>	毎月振込 <small>※日本学生支援機構の場合</small>
申込時期	学費や海外研修参加費など、 資金が必要になったとき。	入学前予約採用: 高校3年生の4~7月頃 入学後在学採用: 本校入学後毎年4月

1 国の教育ローン 日本政策金融公庫 (旧・国民生活金融公庫)

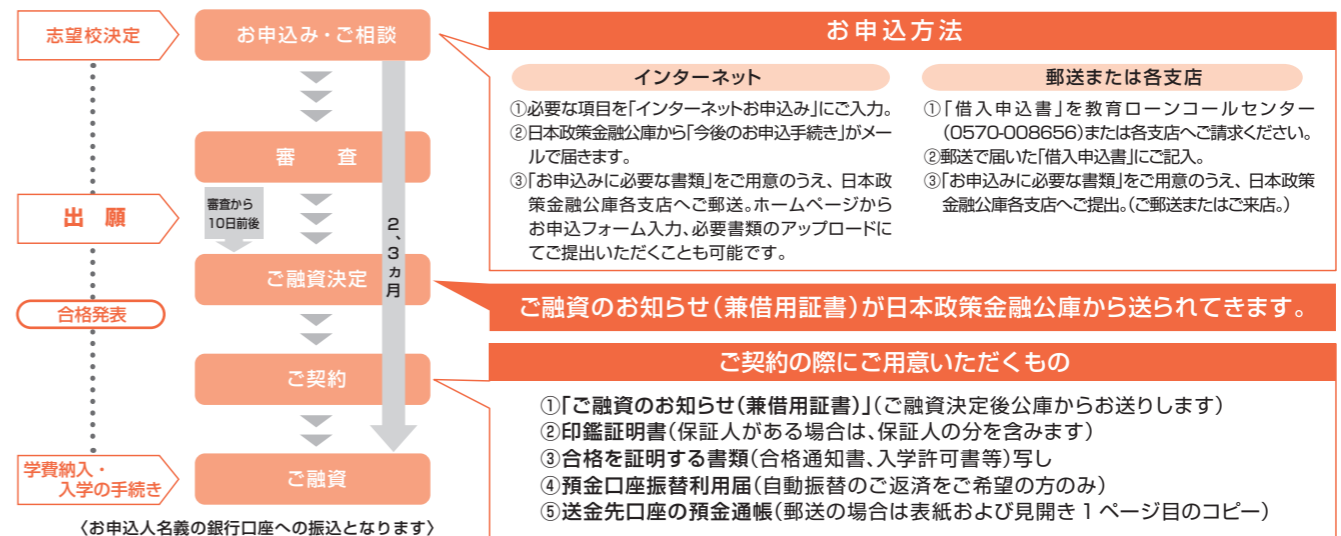
国の教育ローン 日本政策金融公庫とは 日本政策金融公庫は、全額政府出資の政府系金融機関です。
公的な融資制度として安心して利用でき、低利で手続きが簡単です。

1.ご利用いただける方	●本校に入学・在学される方の保護者で、次表の年間収入(所得)以内の方。 世帯の年間収入(所得)には、世帯主のほか、配偶者等の収入(所得)も含まれます。 ●子ども2人以内世帯の年間収入が990万円(所得770万円)以内であって、特例要件のいずれかに該当する方 ※特例要件につきましては、コールセンターにお問い合わせください。
2.融資額	学生お1人につき350万円以内。 ※兄弟・姉妹の時に利用して現在返済中であっても可。 ※自宅外通学者または海外留学資金(一定の条件付き)の場合は、最高450万円
3.資金用途	●学校納付金(入学金、授業料、教科書代、施設設備費など) ●アパート・マンションの敷金・家賃や寮費など ※1年間分の費用が、ご融資の対象となります。2年目以降に必要な費用は、改めてもう一度お申し込みいただくことになります。
4.金利	年1.66%(固定)(令和3年11月1日現在) ●母・父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方 または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)の方は上記利率の▲0.4% ※金融情勢によって変動しますので最新情報は日本政策金融公庫のホームページをご確認ください。
5.返済期間	15年以内(利息のみの返済期間を含みます) ※母子家庭、父子家庭または交通通児家庭の方については、18年以内。
6.返済据置期間	在学期間以内。 据置期間中は利息のみのご返済とすることができます。
7.保証人	(公財)教育資金融資保証基金の保証(保証料が必要です)。 または保証人(1名以上)。 ■(公財)教育資金融資保証基金 保証人に代わって融資の保証人をする機関です。 ※保証料につきましてはご融資額・ご返済期間により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
8.返済例	●日本政策金融公庫 教育ローン 返済シミュレーションアドレス https://www.jfc.go.jp/n/finance/ippan/sim.html



●ご利用の流れ

※お申込みからご融資までにはお時間がかかりますので、できるだけお早めにお申込みください。



●日本政策金融公庫
ホームページアドレス
<https://www.jfc.go.jp>



●教育ローンコールセンター
0570-008656または03-5321-8656
月~金 9:00~21:00 土 9:00~17:00
※日曜・祝日・年末年始(12月31日~1月3日)はご利用いただけません。

2

貸与型 奨学金制度
日本学生支援機構

日本学生支援機構ホームページアドレス
http://www.jasso.go.jp/



貸与型の奨学金制度とは

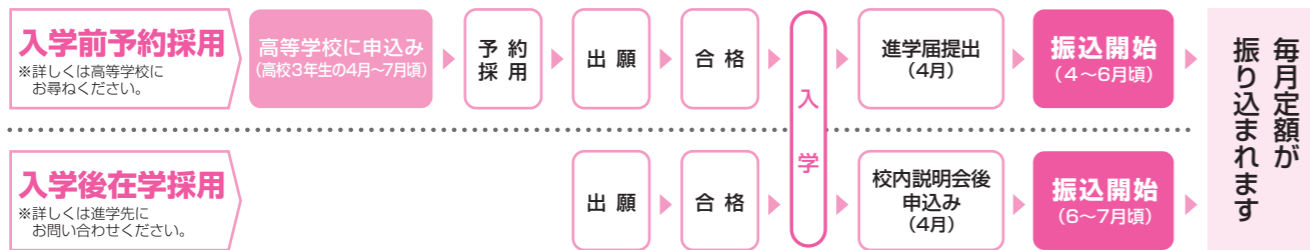
在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返還できるシステム。無利子または低利子なので、返還も無理がありません。

奨学金は①第一種奨学金(無利子)と②第二種奨学金(有利子)の2種類があります。

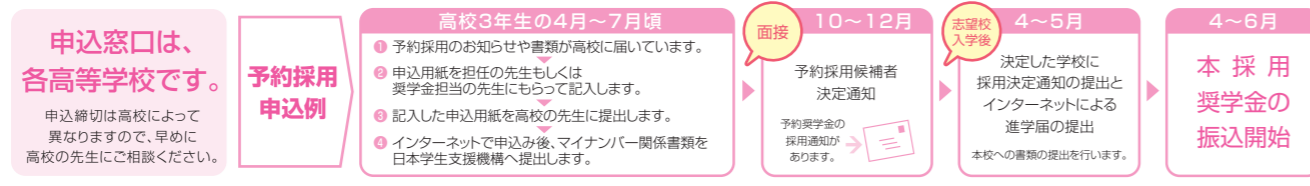
本校に入学しますと、自立した学生さんを援助する日本学生支援機構の奨学金制度に申し込みすることができます。高校在学中に採用されなかった人でも、入学後再度応募が可能です。

- 1. 保護者の学費の負担が軽減できます。
2. 在学中は無利子です。
3. 返還は卒業後6ヶ月は据置きで仕事が安定してから始まります。
4. 第一種、第二種のいずれか、もしくは両方が利用できます。

奨学金の手続きの流れ



予約採用申込みは高校3年生の4月~7月頃



高等学校卒業後2年以内で、これまで大学・短大・専修学校専門課程に入学したことがなければ、出身高校を通して予約採用を申請できます。

①第一種奨学金(無利子) 2021年10月1日現在

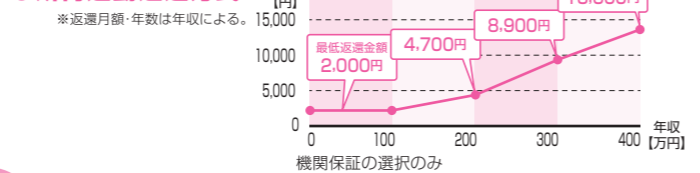
Table with recruitment details, loan amounts, and income/asset-based eligibility criteria for the first type of scholarship.

第一種奨学金の返還例

●定額返還方式

Table showing fixed repayment amounts for different loan periods and household types.

●所得連動返還方式



②第二種奨学金(有利子) 2021年10月1日現在

Table with recruitment details and income/asset-based eligibility criteria for the second type of scholarship.

第二種奨学金の返還例

Large table showing repayment examples for the second type of scholarship across various loan periods and amounts.

*年利0.5%の返還例です。*利息は利率固定型(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)...

奨学金貸与・返還シミュレーション

いくら奨学金を借りればいいのか、毎月いくら返還していくことになるのだろうか？

日本学生支援機構 奨学金貸与・返還シミュレーションアドレス
https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/



●入学時特別増額貸与

- 第一学年入学学生で条件を満たすものに対して、希望により増額して貸与...
●原則、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」(P2)を申込み、低所得等を理由に...
●入学時特別増額貸与だけを借りることはできません。
●貸与利率は、基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率です。

返還方法は？

卒業後、リレー口座(銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・労働金庫等の口座から自動引落し)に加入し、原則として月賦などで返還していきます。

返還が困難になったら...

未就職・病気・災害・失業などの理由で返還が困難になった場合、願い出ることによって期限を延ばしたり、毎月の返還額を減額し、返還期間の延長をすることができます。

*奨学金については各学校奨学金担当者までお問い合わせください。

高等教育の修学支援新制度 授業料等減免と日本学生支援機構の給付奨学金

本校は修学支援の
対象機関です!

高等教育の
修学支援新制度とは

経済的な理由で進学を諦めないよう、2020年4月にスタートした国の修学支援制度です。この制度は、主に「入学・授業料の免除/減額」、「給付奨学金の支給」からなっており、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の学生が対象です。

入学金・授業料の
免除/減額



給付奨学金の
支給

■申込資格

次の(1)または(2)のいずれかに該当する方

- (1) 2023年3月に高等学校等(本科)を卒業予定の人
- (2) 高等学校等(本科)を卒業後2年以内の人

※高卒認定試験合格(見込)者も対象となる場合があります。詳細は、日本学生支援機構のHPをご確認下さい。

※原則日本国籍を有する者。外国籍の人は、在留資格により申込資格に制限があります。

※過去に同法律に基づく就学支援新制度を受けたことがある人を除きます。

※卒業後2年以内とは高等学校等で初めて卒業(修了)した日の属する年度の翌年度の末日から専門学校等へ入学した日までの期間が2年を経過していない場合を指します。

■認定基準(家計基準・学力基準)

※授業料等減免と給付奨学金支給の支援対象者の認定基準は同一となります。

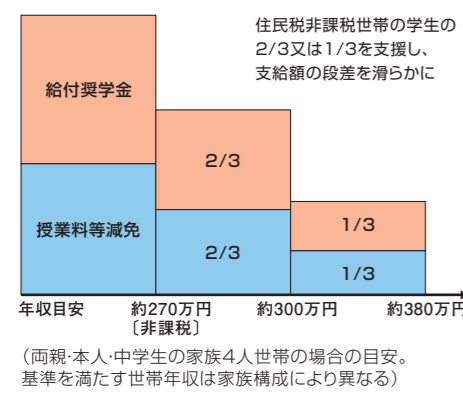
※認定基準の審査は独立行政法人日本学生支援機構が行います。

審査の結果、世帯の所得金額に基づく区分(第I区分～第III区分)によって、授業料等の減免額と毎月の給付奨学金の支給額が決まります。

① 家計の経済状況に関する基準

住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の学生が対象

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生



【所得要件】 ※家計基準の審査は、原則、あなたと生計維持者(父母等)のマイナンバーにより取得した情報を基に行われ、所得要件・資産要件のいずれにも該当する必要があります。

第I区分 標準額支援世帯	あなたと生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること(※1)
第II区分 2/3支援世帯	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が100円以上25,600円未満であること
第III区分 1/3支援世帯	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が25,600円以上51,300円未満であること

(※1) ふるさと納税・住宅ローン控除等の税金控除の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります

(※2) 支給額算定基準額=市町村民税の所得割の課税標準額×6%・(調整控除の額+税額調整額)
ただし、政令指定都市に市税を納税している場合は、(調整控除の額+税額調整額)に3/4を乗じた額となります

【資産要件】

あなたと生計維持者の保有する資産(※3)の合計額が以下の基準額に該当すること
(基準額)生計維持者が2人の場合 2,000万円未満 / 生計維持者が1人の場合 1,250万円未満
(※3)対象となる資産の範囲:現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券貴金属等の合計額となります(不動産は対象としない)

日本学生支援機構が提供しているWEBサイトで、どのくらいの支援が受けられるのか大まかに調べることができます。

「進学資金シミュレーター」

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



② 学業成績・学習意欲に関する基準

次の(1)～(3)のいずれかに該当する方

- (1) 高等学校等における評定平均値が、3.5以上であること
- (2) 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- (3) 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること

※詳しくは、予約採用の方は高等学校へ、在学採用の方は進学先へお問合せください。

※採用された場合も、進学後の学業成績などによっては、支援が打ち切りになることがあります。

支援を受けるには、
進学後もしっかりと授業
へ出席し勉強することが
求められます。



■支援金額 ※2023年度入学者の場合(予定)

支援を受けられる金額は、世帯の所得金額に基づく区分(第I区分～第III区分)のほか、進学先の学校の種類・通学形態(自宅通学・自宅外通学)によって異なります。

給付奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給します。
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置
- 返済は不要です

給付奨学金の給付額

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)※左ページ参照

区分	世帯	給付額	
		自宅通学	自宅外通学※2
第I区分 標準額支援世帯	月額	38,300円 ※1(42,500円)	75,800円
	年計	459,600円 ※1(510,000円)	909,600円
第II区分 2/3支援世帯	月額	25,600円 ※1(28,400円)	50,600円
	年計	307,200円 ※1(340,800円)	607,200円
第III区分 1/3支援世帯	月額	12,800円 ※1(14,200円)	25,300円
	年計	153,600円 ※1(170,400円)	303,600円

(※1)生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。
(※2)自宅外通学と認められるにはいくつかの条件があります。(実家から学校までの距離や通学時間等)詳しくはお問合せください。



授業料等減免

- 各専門学校等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施します。減免に要する費用を公費から支出

■本校の場合 授業料等減免の上限額(年額予定)

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)※左ページ参照
※年度途中の支援区分の改定により年額は変更となる場合があります。

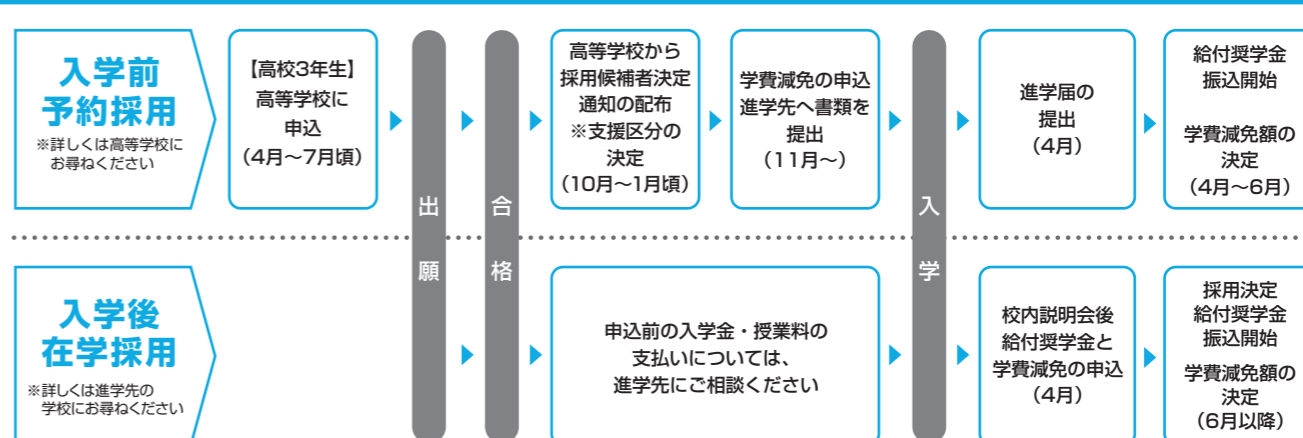
区分	世帯	減免額		
		入学金	授業料	合計
第I区分 標準額支援世帯	月額	100,000円	590,000円	690,000円
	年計	1,000,000円	5,900,000円	6,900,000円
第II区分 2/3支援世帯	月額	66,700円	393,400円	460,100円
	年計	667,000円	3,934,000円	4,601,000円
第III区分 1/3支援世帯	月額	33,400円	196,700円	230,100円
	年計	334,000円	1,967,000円	2,301,000円

区分	世帯	支援額		計
		給付奨学金(年計)	授業料等減免	
第I区分 標準額支援世帯	自宅通学	459,600円 ※1(510,000円)	690,000円	1,149,600円 ※1(1,200,000円)
	自宅外通学	909,600円		1,599,600円
第II区分 2/3支援世帯	自宅通学	307,200円 ※1(340,800円)	460,100円	767,300円 ※1(800,900円)
	自宅外通学	607,200円		1,067,300円
第III区分 1/3支援世帯	自宅通学	153,600円 ※1(170,400円)	230,100円	383,700円 ※1(400,500円)
	自宅外通学	303,600円		533,700円



手続きの流れ

※目安の時期となります。



◆予約採用申込窓口は各高等学校です◆

申込締切は高等学校によって異なりますので、早めに高等学校の先生にご相談ください。
高校3年生の募集時期を過ぎると進学先での申込みとなります。
その場合は給付奨学金の振込等が遅れますので、スケジュールを確認の上、早めに申込みをしましょう。

<p>詳細・お問合せ先</p> <p>日本学生支援機構(JASSO)</p> <p>ホームページアドレス (PCサイト)</p> <p>http://www.jasso.go.jp</p>	<p>日本学生支援機構(JASSO)</p> <p>モバイルサイトアドレス</p> <p>https://www.jasso.go.jp/sp/index.html</p>	<p>文部科学省</p> <p>高校生向け修学支援新制度</p> <p>http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm</p>
---	--	---

4

銀行教育ローン 銀行系教育ローン

※2021年10月1日現在

	三井住友銀行	みずほ銀行
1.ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> 本校に入学または、在学する学生の保護者(貸出時満20歳以上、完済時満65歳以内の方)。 前年度、税込年収200万円以上の方。 勤続(営業)5年以上または安定した収入のある方。 SMBCコンシューマーファイナンス(株)の保証を受けられる方。 <p>※多重債務者、金融事故者、返済能力に欠けると診断された場合はご希望にそえないことがあります。</p>	<p>下記すべての条件を満たす個人のお客様</p> <ul style="list-style-type: none"> お借入時の年齢が満20歳以上満66歳未満で、最終返済時年齢が満71歳未満の方 勤続年数(自営の方は営業年数)2年以上の方 前年度税込年収(個人事業主の方は申告所得)が200万円以上で安定かつ継続した収入の見込める方 保証会社の保証を受けられる方
2.融資額	その年度に本校に納める学費(諸経費含む)の範囲内。生活費は対象になりません。 <ul style="list-style-type: none"> 各年度ごとに申込みすることができます。 本ローンを含む無担保借入総額が前年度年収の50%以内であること。 	10万円以上300万円以内(1万円単位) (ただし、今回のお借り入れと他の無担保借入金残高(カードローン極度額を含みます)との合計が前年度税込年収の原則50%以内であることが条件。)
3.資金用途	入学金・授業料等の学費(学校に納める諸経費含む) 学校に払い込んだ証明(受領証の写し)を銀行に提出していただきます。但し、納付済み資金については、納付日より2ヶ月以内のものに限定されます。	教育関連資金全般、他金融機関等の教育ローンの借換資金(教育関連資金をすでに自己資金でお支払い済みの場合、納付書、領収書等によりお支払いの確認ができ、支払い後1ヵ月以内のお申し込みに関り利用可能)
4.金利	年3.475%(変動制)*	<変動金利方式>、<固定金利方式>より選択。 なお当初お選びいただいた金利方式を変更することはできません。 変動金利方式:3.475%、固定金利方式:4.15%
5.返済期間	6ヶ月以上9年以内(元金返済据置期間を含みます)	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
6.返済据置期間	在学期間中。6ヶ月以上48ヶ月以内。 据置期間中は利息のみのお支払いになります。	最長5年(1ヵ月単位) [就学期間中(最長4年)+卒業後1年]元金返済据置も可能
7.保証人	不要 (SMBCコンシューマーファイナンス(株)が保証)	不要(株式会社オリエントコーポレーションが審査のうえ保証)
8.申込方法	<p>合格後、本校にお電話ください。本校からお渡りする「借入希望者通知書」を持って直接住所地の最寄りの三井住友銀行本・支店窓口で相談、申込みとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本人と保護者が三井住友銀行と直接面談していただけます。 本校に入学することを証するもの(合格通知書・入学許可証)、又は在学を証明する物(在学証明書)を銀行に提示していただけます。 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット申込み 電話申込み 窓口申込み <p>(直接住所地の最寄りのみずほ銀行本・支店窓口で相談、申込みとなります。窓口にて滋慶学園グループである旨お伝えください。)</p>
9.お問い合わせ先	<p>三井住友銀行</p> <p>0120-923-923</p> <p>受付時間/9:00~21:00(12月31日~1月3日を除く)</p>	<p>みずほインフォメーションダイヤル</p> <p>0120-3242-86</p> <p>受付時間/9:00~17:00(平日・土日) ※1月1日~3日、祝日・振替休日をご利用いただけません。</p>

5

教育ローン 信販系教育ローン

※2021年10月1日現在

	(株)オリエントコーポレーション	(株)ジャックス	SMBCファイナンスサービス(株) (旧)セディナ				
1.ご利用いただける方	本校に進学または在学される学生の保護者の方。または、本人(社会人に限る)。 ※所得証明書、印鑑証明等不要	お申込みは本校の学生の保護者(法定代理人)とします。 ・本校に在学及び新入生の保護者(法定代理人)の方 ・ジャックスの承認を受けられる方	・新入生及び在学生の保護者の方 セディナの承認を受けられる方 ・20歳以上で安定した収入のある方 または学生本人(有職者に限る)				
2.融資額	原則10万円~500万円	3万円~500万円	原則4万円~500万円 この範囲なら在学中何回でもご利用になれます。				
3.資金用途	入学金・授業料・施設設備費・教材費・海外研修費・受講料・寮費(学校提携の寮) (全額学園へ支払います) ※学費と学生寮は別個のお申込みとなります。ただしお支払いは一本化できます。	入学金・授業料・施設設備費・教材費・海外研修費・受講料・寮費(学校提携の寮) (全額学園へ支払います)	入学金・授業料・施設設備費・教材費・海外研修費 (全額学園へ支払います)				
4.金利	実質年率3.0% [固定] 追加利用時の優遇金利でのご利用が可能	実質年率3.0% [固定]	実質年率3.0% [固定] その他保証料は一切かかりません。				
5.返済期間	お借入金額により異なります (追加の利用も可能です)	最長15年(6回~180回)	最長10年まで (元金返済据置期間を含みます)				
6.返済据置期間	申込日の翌日から卒業予定月まで。ただし在学期間中の据置払いを卒業後最大1年間延長可能。	入学前6ヵ月+在学期間+卒業後6ヵ月(据置期間中は利息のみのお支払いになります)	最長48ヵ月かつ在学期間中				
7.担保・保証人	原則不要	原則不要	原則不要				
8.返済方法	<p>(1)通常返済 在学中から元金と分割手数料をご返済いただくプランです。</p> <p>(2)ステップアップ返済 在学中は分割手数料のみ、卒業後は通常返済額にてご返済いただくプランです。 ※「親子リレー返済」も可能です。</p> <p>●追加利用されてもご返済を一本化できるのが特長です。</p> <p>●お支払途中に一部繰上げ返済可能(手数料不要) ※毎月27日に民間金融機関(ゆうちょ銀行含む)からの口座自動振替</p>	<p>①元金据置払い(在学中は分割払手数料のみのお支払。卒業後は元本と手数料の分割払)</p> <p>②均等分割払い(在学中から元本と手数料をお支払)。</p> <p>◆お支払途中に一部繰上げ返済可能(手数料は不要です)毎月のご返済とは別に、資金に余裕ができた際にお借入金額の一部を前倒して返済することにより、返済期間の短縮又は、毎月の返済額を減額することが可能です。</p>	<p>①元金据置払い(在学中は分割払手数料のみのお支払。卒業後は元本と手数料の分割払)</p> <p>②均等分割払い(在学中から元本と手数料をお支払)。</p>				
9.申込方法	<p>HPのパナーまたはQRコードからのインターネット申込と電話による郵送申込がございます。</p> <p>TOPページ ▶ 学費サポートページ</p> <table border="1"> <tr> <th>学校名</th> <th>学校コード</th> </tr> <tr> <td>福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校</td> <td>14886386</td> </tr> </table> <p>申込コード 7172</p> <p>●PC・スマホで完結 ●所得証明不要 ●お申込の翌営業日に審査結果をスピード回答 (Web申込の場合) ●お願前から入学費用の借入可否をご通知する「入学費用予約受付サービス」をご利用いただけます。</p>	学校名	学校コード	福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校	14886386	<p>インターネット申込(各校HPにパナーがあります)と、電話による郵送申込の2パターンがあります。</p> <p>〈必要書類〉 ◆事前申込時:不要 ◆新入生:合格通知書、学費納付書の写し ◆在学生:学生証、学費納付書の写し</p> <p>お申込みの流れ</p> <p>お申込みはWEBから!! 公式サイト https://www.jaccs-kyuiku.com/application/?id=798</p> <p>お客様 ▶ お客様 ▶ JACCS ▶ お客様 ▶ JACCS</p> <p>専用Webサイトよりお申込み ▶ 学費納付書等写しのご送付 ▶ お申込み内容の確認電話 ▶ 学校へ振り込み</p> <p>審査の結果によりご希望にそえない場合がございます。予めご了承ください。 ※金利情勢の変動により、お利息等が変更になる場合があります。</p>	<p>インターネット申込(各校HPにパナーがあります)と、電話による申込後、郵送にてお手続き</p> <p>お申込みの流れ</p> <p>WEB申込 ▶ セディナ学費ローン ▶ 検索</p> <p>STEP 1 セディナHPへアクセス ▶ STEP 2 商品内容の確認 ▶ STEP 3 必要事項の入力 ▶ STEP 4 Web申込みは、審査手続きまでペーパーレス! ※</p> <p>電話申込 ▶ 050-3827-0375 (平日9:30~17:30)</p> <p>STEP 1 セディナへご連絡 ▶ STEP 2 手続きの流れご案内 ▶ STEP 3 自宅へ書類を送付 ▶ STEP 4 書類に記入押印し返送</p> <p>セディナにて受付審査 ▶ セディナから契約内容確認のお電話 ▶ 手続完了</p> <p>※審査完了後、お客様控えと口座振替依頼書をご自宅へお送りします。 ※学費ローンのご利用に際してはセディナ所定の審査がございます。審査結果により、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。</p>
学校名	学校コード						
福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校	14886386						
10.お問い合わせ先	<p>株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク</p> <p>0120-517-325</p> <p>受付時間/9:30~17:30</p>	<p>株式会社 ジャックス</p> <p>0120-338-817</p> <p>受付時間/10:00~19:00(平日・土日祝日)</p> <table border="1"> <tr> <th>学校名</th> <th>ID/PW</th> </tr> <tr> <td>福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校</td> <td>D381 08422842</td> </tr> </table>	学校名	ID/PW	福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校	D381 08422842	<p>SMBCファイナンスサービス株式会社 カスタマーセンター</p> <p>〒550-0013 大阪市西区新町2-7-5 京阪神新町第1ビル</p> <p>050-3827-0375</p> <p>受付時間/9:30~17:00(土・日・祝日を除く)</p> <p>※審査によりご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。</p>
学校名	ID/PW						
福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校	D381 08422842						